

いまでもあしたも誇れる座間であるために...

発行者：おぎはら健司  
メールアドレス：info@ogiharakenji.com  
連絡先：042-705-5119 (ファックスも同じ)

# おぎはら健司の市政レポート

## いよいよ決戦です。

平成24年9月の選挙で初めて市政壇上へ上がらせて頂いてから四年が経ちました。この間、所属会派『新政いさま』を代表しての総括質疑を2回、討論を3回経験させていただき、一般質問の機会は13回頂きました。

一般質問で指摘し市担当者の尽力により実現したものとしては、市有地貸付契約の見直しによる新たな一般財源の創出、昨年5月の大塚まつり会場での「昼花火」の実現、県内他市並みの税率への見直しによる国保財政の健全化、市ホームページの刷新等々に加え、甘利代議士の秘書時代に築いた民間事業者や国・県当局と市担当者との事務レベルでの調整による、財政出動ゼロに抑えた市内各公園への防犯カメラの設置、四半世紀以上停滞していた小田急相模原駅前西地区市街地再開発事業の実現、横断歩道や自動車停止線の改善、待機児童解消に向けた民間保育事業者の進出促進による保育定員数増等、これら以外でも道路・歩道の整備や防犯灯やカーブミラー設置等、安全・安心に向けた取組みについて、数多くの課題解決に微力を尽くしてまいりました。

『いまでもあしたも誇れる座間であるために...』というスローガンのもと、引き続き市民福祉の向上、利便性の向上、環境の改善、安全・安心の向上など、更に誇れる座間を目指してまいりたいと思っておりますが、その実現には「皆さんの声」が不可欠です。

今回の市議選への対応として「なぜ貴方が自民党公認を取らないの？」という質問を数多く頂きますが、答えは簡単です。

「特定の政党や団体などのための議員ではなく、数多くの『皆さんの声』実現のた

めの議員でありたい』という思いが一つ。

もう一つとして、私は、自民党の甘利明衆議院議員の秘書として政治経験を積みましたから、支持する政党は自民党ですし、議員としての4年間、かながわ自民党市町村議員協議会の座間市議会を代表する幹事として汗もかかせていただきましたが、これらの活動は自民党の支援を期待するものではなく、支持政党・自民党のために汗をかきたいという思いからです。

加えて、これまで座間市議会の保守政治の伝統は保守系無所属であったこともあり、公認や推薦の申請を致しませんでした。

これらの対応には当初、様々なご意見を頂きましたが、現在では「正しい判断だった」とご理解を頂いております。

いずれにしても、政党や団体のしがらみにとらわれない議員として、「皆さんの声」の受け皿として精進してまいります。

## 投票率の向上を！

直近(7月10日)に行われた参院選の投票率は52.68%で、注目された新たな有権者のうち、18歳の投票率は53.11%と若干高めでしたが、19歳の投票率は47.17%とこれまでと比較すると高くはなりませんが、平均を下回りました。

4年前の市議選は39.98%と初めて40%台を割り込み、保守分裂として注目が集まると思われた去年春の県議選も36.88%と低調な数字が続いています。

今回の選挙も市長選は無投票が予想され注目度は低くなりそうですが、有権者の生活に密着した市政に関する選挙だからこそ、せめて前回以上の投票率で実施されることを望む次第です。